

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	終末期について事業所が取り組んでいる看取り方針の明文化と説示を希望する。	看取りは行っていないが、看取りに向けた話し合いを主治医、本人、家族、スタッフと連携して行う。	本社での看取りの介護方針を表示した書類を参考に終末期の対応を考える。	1ヶ月
2	26 (10)	介護計画書に利用者の問題点だけでなく、笑顔が増えるプランがあればよい。	利用者の思いや楽しみをより深く聞き取り計画書にわかりやすく盛り込む。	利用者の願いや楽しみを家族や利用者との会話の中からも収集していく。	6ヶ月
3	4 (3)	運営推進会議への自治会長、民生委員の参加を期待する。	民生委員や自治会長等、地域の代表者への運営推進会議への参加の呼びかけを行う。	自治会長、民生委員への継続的な声かけを行う	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。